

ヘルスケアミーティング 2025 みんな集まれ！

2 日目の午前は「あっちもこっちもヘルスケア」

林 浩司（コアメンバー）

今年のヘルスケアミーティングは11月2-3日に昨年同様一橋大学の一橋講堂（東京都千代田区）で開催されます。一日目は「歯周基本治療の実践」というメインテーマで前号ニュースレターで古市貴暢さんから紹介がありました。そして二日目午前は、昨年好評だった「あっちもこっちもヘルスケア」を開催します。

このプログラムの趣旨は年一回開催される学術大会（ヘルスケアミーティング）の基調講演や外部講師による講演とは別に、一般会員が自由に発表・参加できる場としてヘルスケア歯科診療に関わる歯科医師、歯科衛生士だけでなく歯科医療に関わるすべてのスタッフが気軽に聴講できることにポイントがあります。診療所スタッフにこぞって参加していただき、診療所全体の意識を高める機会にさせていただきたいと考えています。前回と同様に大講堂およびA・B会場の3箇所それぞれ2コマが開催され合計6つのプログラムを準備しています。

さて、本学会では2020年新型コロナウイルス感染症の影響から対面での交流や研修会が激減したなかで、活動的な会員の多くは委員会やプロジェクト、フォーラムといったチームを作って運営してきました。それから5年が経過しさまざまな成果が出てきたのではないのでしょうか。そのチームのなかから歯科衛生士育成プログラム運営陣、認証委員会、赤ちゃん歯科フォーラム、文献抄読会フォーラムから発表があります。またそれとは別にコミュニケーションと二日目午後につながるカリオロジーのプログラムもあります。気になるタイトル・演者や内容などは次ページで紹介いたします。まずは「あっちもこっちもヘルスケア」担当側から見どころをワンポイント紹介したいと思います。

大講堂でのプログラム（オンライン参加の方はこちらのみ視聴できます）

1 コマ目は、認証委員会がプロデュースする「あつまれ ヘルスケアの森～ヘルスケア診療攻略の手引き」です。院長が当学会に入会してヘルスケア歯科診療を目指したとき、スタッフとともにさまざまな取り組みで苦労があったのではないのでしょうか？ 近年認証診療所となった、ほんだ歯科クリニック（神戸市）とワコ歯科・矯正歯科クリニック（川崎市）が、それぞれの診療所について発表します。スタッフとともにどのような取り組みを行い、今後どういう未来を考えているのか診療所づくりのヒントになると思います。

2 コマ目は、「根面う蝕の新しい診査法 R-ICDAS を使おう！」という演題で、とくに根面う蝕の診査診断・治療法に焦点を当てて口演してもらう予定です。歯科治療における二大疾患はう蝕と歯周病です。みなさんも日々のヘルスケア歯科診療の中で、この二大疾患への対応に力を注いでいると思います。歯周病は1日目にお任せして、う蝕に関してはこちらの時間になります。

A 会場（しっかり学びたいスクール形式の会場です）

1 コマ目は、文献抄読会・EBM ヘルスケアフォーラムからプロデュースします。このフォーラムでは臨床の疑問に対して、論文をベースに答えを見つけるにはどのようなことが必要なのか考える場として活動してきました。今回は昨年からのテーマになっている歯周基本治療について参加者といっしょに考えたいと思います。臨床の疑問について、そのままにせず考えることを大事にする歯科医師が対象です。

2 コマ目は、発足した当時から熱い活動を続ける赤ちゃん歯科フォーラムから「伝えたい！赤ちゃん歯科入門 ヘルスケア診療爆伸び」と題し、ヘルスケア歯科診療における小児歯科を紹介します。じつはこの企画が一番要望が高かったプログラムでもあります。小児の口腔機能発達不全症が保険診療にも組み込まれしばらく経ちました。子どもを持つ方、これから育児に関わる方にとって小児の口腔機能に関心を持つことは当然だと思います。もちろん乳幼児、小児の

患者さんが多い診療所でも関心が高い内容だと考えています。

B 会場（聴講者も一緒に参加できる自由形式の会場です）

1 コマ目は、普段の診療に欠かすことができないコミュニケーションについて学べる時間になっています。とくにわたなべ歯科（春日部市）では以前から心理学を応用したコミュニケーション方法を実践しています。「明日からできるコミュニケーション術」として参加された方々と一緒に患者さんや日常生活のなかでの上手なコミュニケーションのヒントになればと思います。

2 コマ目は、昨年に続き歯科衛生士育成プログラム運営陣がプロデュースする「日ヘル認定 DH *取得の先に見えるもの*私たち、なかなかの『のびしろガール』じゃない？」から、歯科衛生士の多様な働き方から認定歯科衛生士の目指す方々までさまざまな働き方・目標を参加者同士でおしゃべりしたいと思います。

みなさん、いかがでしょうか？ このようにさまざまなテーマを用意しています。歯科医療従事者、歯科医療を志す学生など学会に参加したすべての方にぜひ「あっちもこっちも」聞いてみたいと思うような内容となっています。奮ってのご参加お待ちしております。